

令和7年度 ふじのき寮 地域連携推進会議 議事録

1. 日時 令和7年12月11日(木)10:00~12:00

2. 場所 ふじのき寮 地域交流室

3. 出席者

利用者代表	岩田 学成氏(ふじのき寮 利用者)
	岡田 寿美子氏(ふじのき寮 利用者)
家族代表	赤坂 貴美子氏(利用者の姉)
	宮崎 実氏(利用者の弟)
地域の関係者	山本 茂樹氏(金沢市上中町 町会長)
	岸谷 正雄氏(元岸谷内科医院 医師)
福祉の知見者	仲谷 宏正氏(ふじのき寮元施設長)
行政関係者	金沢市障害福祉課職員(都合により欠席)
事業所職員	小路 基春(施設長)
	鈴木 邦之(事務長) / 進行
	杉本 恭子(支援課長)
	國田 英之(支援課長) / 記録

4. 議題

【導入】

- (1) 施設長挨拶
- (2) 自己紹介
- (3) 地域連携推進会議について

施設長より制度及び会議の内容説明、地域連携への協力依頼

【施設見学】

以下の順で寮内の見学を実施

職員室 ~ あんず棟 ~ あおぞら ~ 風呂場 ~ 医務室 ~

さくら棟 ~ さくら食堂 ~ かえで食堂

見学終了後、質疑応答を設けるが特に質疑はなし

【会議】

スライド及び配布資料に沿って説明を行う

- (1) 施設・地域の連携

施設の沿革、法人の基本理念、施設の目標、方針を説明した後、
事業内容「生活介護」、「施設入所支援」、「短期入所」について説明を行う
利用者の状況、職員の配置状況、地域との交流などについて説明を行う
~質疑応答~

(質問) 岸谷氏

職員配置の支援員に含まれる看護師資格者2名は看護師としての仕事をしているのか

(答弁) 小路

看護師としての業務はほとんど行っていないが、専門的なアドバイスをもらうことや、夜間の看護師の配置がない場面でサポートしてもらうことがある

(質問) 岸谷氏

(対象の2名について)看護師としての仕事も出来るということか

(答弁) 小路

看護師としての動きも少なからずある、また通院の際に知識のある看護師の有資格者が付き添うことで医師の説明を理解しやすく、家族の方にも病状の伝達がしやすい

(質問) 仲谷氏

印象として介護の施設になっており、それでいて知的障害の部分もある支援が難しくなっているため、職員の質を上げていくことが求められる

(答弁) 鈴木

指摘のあった様に高齢の方と若い方と極端に分かれてきている現状がある職員は利用者の昔の行動をイメージしていることが多いが、そのイメージに身体がついていけないことが多々あるため、職員会議等で注意喚起をしている来年度からは介護ということにも着目して、研修などを受講してもらいながら介護分野、高齢者支援を充実させて行けたら良い

また、環境への配慮ということで、1階の高齢者が多い棟にクッション材を用いた床の導入を検討している

(2) 施設等やサービスの透明性、質の確保

ふじのき寮で取り組んでいる活動内容や班編成、その目的などの説明を行う日々の食事内容について写真を交えて、形態を含めた説明を行う事業の経営状況について、令和5年度、令和6年度の収支を提示し説明を行い、BCP(業務継続計画)及び防災計画の実施内容を説明する

～質疑応答～

(質問) 岸谷氏

生活する内容やグループはどういった基準で選んでいるのか

(答弁) 杉本

以前は多くの作業があり個別の作業能力に合わせて活動やグループを決めていたが、現在は特性や身体的能力などを踏まえて編成を作成することを試行している

また、高齢者や準高齢者であっても身体能力がある方については、外で歩行

するグループに入っている

編成は毎年、変更、更新している

(質問) 岸谷氏

救命講習の受講は新任の年1回だけですか

(答弁) 杉本

救命に関しては、職員が多い時に人形など使った講習や AED の操作確認を行うこともあるが、今年度はまだ行っていない

(質問) 岸谷氏

救命に際しては、1 度講習を受けても実際動けないことが多いと思う

会議の際など皆で取り組むべきではないか

(答弁) 小路

経験のある職員でも不安はあるため、今後定期的に講習の機会を設けて取り組みたい

(質問) 岸谷氏

地域の協定書について教えて欲しい

(答弁) 小路

上中町とは書面で災害時に一時避難所として利用してもらうことを交わしているが、近隣の五町全てとは言わないが、銚子町、袋板谷あたりも考えているお声がけをしていきたい

(3) 利用者の権利擁護

権利擁護に関するふじのき寮の取り組みとして、虐待防止・権利擁護委員会の設置及び内容、苦情解決の窓口、困りごと相談窓口の設置、身体拘束委員会の設置及び内容について説明する

意思決定支援について、自己決定を尊重することをふまえて意思が反映された生活を送ることが出来るよう支援していることを説明する

ふじのき寮における今後の課題として、利用者の方の高齢化、重度化、また職員の不足、自然災害への対応を上げている

～質疑応答～

特になし

5. 総評

・(利用者)話が難しかった・・(知見者)利用者の方にも分かりやすいようにする必要がある

・(家族)安心して生活することが出来ていて感謝している

・(家族)姉が認知症のようで大変になっているが、高齢化が課題と実感している
(施設)切実な問題であるが、個々に合わせて対応していかないといけない

その方に合わせた環境を提供出来るようにしていきたい

- ・(地域関係)地域でも高齢化が進んでいる、若い世代に継承していかないとけないということを改めて感じた
初めて見学をさせてもらったが、地域の若い世代の方々にも参加していただけたらいいなと思う
- ・(知見者)全国にふじのき寮のような施設は多くある、示していけるように取り組んで欲しい